

「児童養護施設等の社会的養護の課題に関する検討会」2011.1.28.

木ノ内博道

社会的養護を施設中心から家庭養護に切り替える。(急務だと認識している)
平成 21 年の児童福祉法の改正によって養育家庭という受け皿ができた
しかし、里親にも行政にも、一般社会にも趣旨がまだ理解されるには至っていない
また、養育里親の量と質を確保するため、里親会の課題も増している



課題 1. 社会的養護の“制度”と“体制”が家庭的養護を阻む構造になっている

子どもの福祉の多くは市町村・社会的養護は都道府県
社会的養護の必要な子どもは生活の場である市町村から切り離される
——要保護児童の存在は市町村で関心を持たれにくい
都道府県は要保護児童を離れた施設に措置する
——社会的隔離の機能が働いてしまっている
この制度と体制があるため、社会の認知が得にくい
要保護児童への認識が低だけでなく里親の存在、里親制度についても理解されにくい
このことが、里親の増えない一因でもある



課題 2. 当事者団体である里親会の体制強化が必要

実は地域の里親会の 7 割が児童相談所や社協の職員によって行われている(体制が脆弱)
最近、里親支援機関が動き始めて、里親家庭に直接支援が行われる
虫のいい話かも知れないが、里親支援機関の業務に“里親会の支援”も
もちろん里親会の運営など、当事者意識を高める活動は私たちの責任



課題 3. 親族里親を増やす政策を

社会的養護を養育里親で、と言ってもその資源は各国とも十分ではない
親族里親が注目されている(子どもを生活の場から切り離さなくてすむ)
日本では血縁者が養育するのは当然、という風潮から親族里親を活用しない
ぜひ、親族里親を増やす政策をお願いしたい



課題 4. 季節里親、週末里親を制度化してほしい

要保護児童の 9 割が施設で養育されている現状をすぐには変えられないとするなら
施設で養育されている子どもの家庭体験事業を強化してほしい
生活技術の向上や家庭モデルを理解するだけでなく、帰るところの確保・実家機能
現在、各地でさまざまな季節里親や週末里親の制度があるが、運用などはばらばら



課題5. 不調ケースの研究を

虐待を経験した子どもの増加、発達障害など障害を抱えた子どもの増加
従来に比べ養育が格段に難しくなっている
その結果、不適切な養育をしてしまうことも増えている
しかし不調の実態は必ずしも明らかにされていない
不調ケースを研究して里親支援に活かしてほしい

以上

保険の加入		送迎者	送迎の負担		送迎以外の費用		備考
加入手続き及び費用負担者	保険の種類		扶養負担者	負担内容	費用負担者	負担内容	
施設・自治体	ボランティア保険		施設・自治体	交通費 1日1400円	施設・自治体	1日当り2000円	
県	ボランティア保険	預け先	県	交通費			
子どもセンター(宮城県)	ボランティア保険	預け先	預け先		県	ギフトセット 2000円程度	
児童養護施設	里親賠償責任保険	預け先			施設	謝礼として 1日2~3000円	
県(子ども家庭課)	ボランティア保険	預け先	負担していない		県	1泊2日5200円 2泊3日6800円	3泊4日8400円 4泊5日以上10000円
里親会事務局(負担)県	里親賠償責任保険	預け先	負担していない		施設	生活費 1570円	
里親会事務局(負担)里親	里親賠償責任保険	預け先	里親	実費	施設	1日当り2000円 (4日分まで)	
児童養護施設	ボランティア保険	預け先	養護施設		施設	謝礼	
里親会事務局(負担)県委託費	個人賠償責任保険	預け先	負担していない		負担していない		
		預け先	里親会	送迎以外の費用に含む	里親会	1人 3000円 2人以上4000円	
里親会事務局	旅行傷害保険	預け先	里親会	ガンリン代	里親会	施設使用料 賃借料	
*1	里親会加入：里親賠償保険 未加入：ボランティア保険	預け先	預け先		県	児童1日当り 1560円	*1手続きは市、費用は施設が 立て替え県が補助
		預け先 施設	預け先		里親	実費負担	
里親会事務局	ボランティア保険	預け先	里親	実費	施設・里親	食事費(施設より)	
里親会事務局(負担)県	里親賠償責任保険	預け先	里親	実費	施設	食費 1日1000円	四半期ごとに里親手当 (1日500円)を支払う
里親会事務局	里親賠償責任保険	預け先	里親	交通費	里親	食費・生活費等	3泊4日里親には、里親会から 謝礼として2500円分図書券
家庭養護促進協会	ボランティア保険	預け先	施設	1回 1500円	施設	食費 1日1000円	児童の処遇上必要と認められた ケースについて継続的に実施
児童養護施設	旅行保険・傷害保険 旅行保険	預け先	施設	1500円/1回	施設	食費1日1000円	里親促進事業助成会により実施
里親会事務局	ボランティア保険		里親	5000円/1回	施設 里親 里親 里親会	食費等 1回実施に3000円	
児童養護施設	施設行事と考え、施設 加入の保険で対応	預け先	里親	交通費 ガンリン代	里親	食費等	
里親会事務局	里親賠償責任保険	預け先	県	委託費	県	委託費	委託費1日児童1人当り8550円
		預け先	里親	実費	お礼で図書券等 1人3000円程度		
里親会事務局	ボランティア保険	施設 預け先	施設	施設補助費	施設補助費・共同募金補助金から 活動費として1人3000円		
県	国内旅行傷害保険	預け先	負担していない		里親会	週末1人2000円 季節1週間5000円	
児童養護施設	ボランティア保険	預け先			施設	季節里親のみ 1日2500円	週末里親はボランティア 施設機能強化推進費を活用
児童養護施設(負担)県委託費	賠償責任保険	施設	県	1回550円	県	1人1日 2000円	
地区里親会	ボランティア保険	施設 預け先	施設または 預け先	実費	預け先	食費等費用	
里親会事務局	ボランティア保険	預け先	負担していない		負担していない		
児童養護施設等	国内旅行傷害保険	預け先	預け先		施設	小遣い及び謝金	
児童養護施設等		預け先	預け先		県	1人1日 1500円	
県	傷害保険・個人賠償 責任保険	預け先	施設	謝礼金	施設	食費	盆・正月に帰省できない養護施設の 児童を対象
里親会事務局	里親賠償責任保険	預け先	里親	ガンリン代 航空運賃	里親	食費・生活費等	
里親会事務局 負担 仙台市	里親賠償責任保険	預け先	預け先		預け先		
里親会事務局	里親賠償責任保険	預け先	里親	交通費	里親 施設	保険料 1人1日2000円	
川崎市	生産物賠償責任保険	預け先	川崎市	実費	川崎市	児童1人1日あたり 3784円	
横浜市 社会福祉協議会	民間社会福祉施設 賠償責任保険	預け先	里親	交通費	里親	食費・生活費等	
静岡市	里親賠償責任保険	預け先	静岡市	700円	静岡市	1日あたり 800円	
児童養護施設等		預け先	預け先	実費	施設	一般の生活費の 日割を基準	
社団法人家庭養護 促進協会	賠償責任保険	預け先	家庭養護 促進協会	1回 1000円	家庭養護 促進協会	1日1500円 年間延30日以内	
里親会事務局	里親賠償責任保険	預け先	預け先		里親会	お土産	